

# 第66期定時株主総会

ニプロ株式会社

# 会議の目的事項

## ●報告事項

1. 第66期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)  
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および  
監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第66期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)  
計算書類報告の件

## ●決議事項

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件           |
| 第2号議案 | 監査役3名選任の件          |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件        |
| 第4号議案 | 退任取締役に対する退職慰労金贈呈の件 |

**企業集団の現況に関する事項**

**事業の経過および成果**

# 事業の経過および成果

## 世界経済

米国保護政策の影響を受けて各国が内向きとなる流れの中・・・

米中貿易摩擦の影響

英国のEU離脱交渉の動向等

▶ 先行き不透明感が強まる

為替動向

主要通貨

▶ 年度を通して比較的小さな変動幅

新興国通貨

▶ 一部の通貨で大きく下落

# 事業の経過および成果

## 日本経済

▶ 回復基調は引き続き底堅く継続

## 医療機器・医薬品業界

平成30年度薬価改定の影響大

本年10月の消費税改正に合わせた薬価改定予定

▶ 毎年薬価改定が続く一段と厳しい状況

# 事業の経過および成果

## ■ニプログループの取り組み

国内シェア拡大

海外売上の拡大

生産コスト低減

ユーザー目線に立った製品の開発



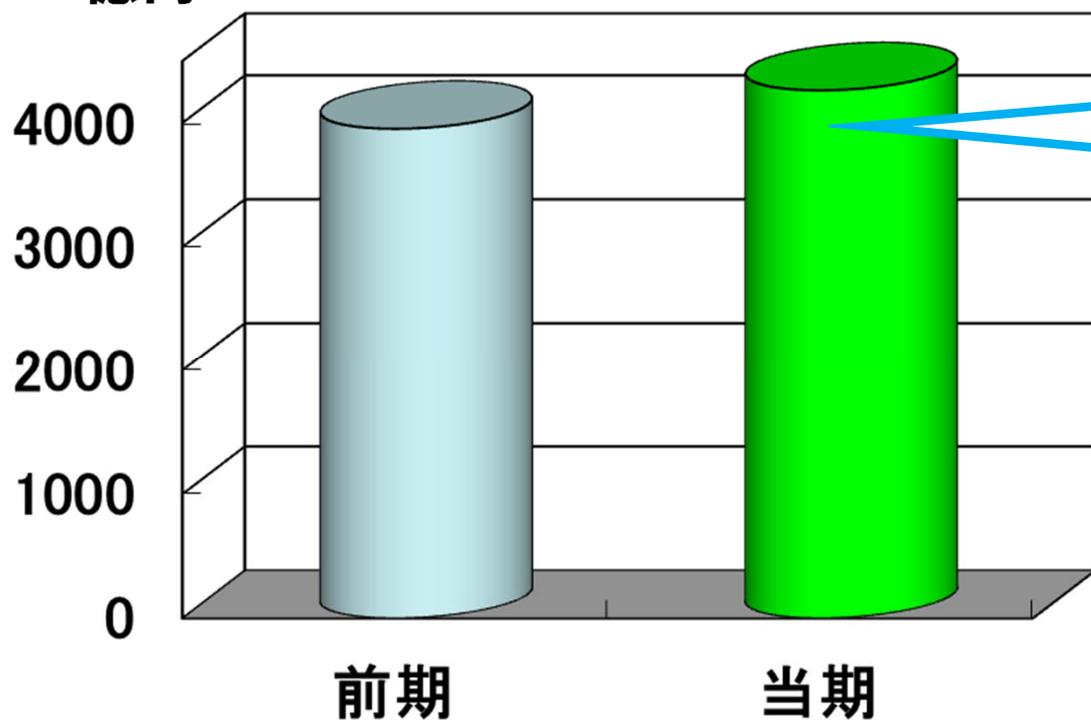
# 業績向上に努める

# 事業の経過および成果

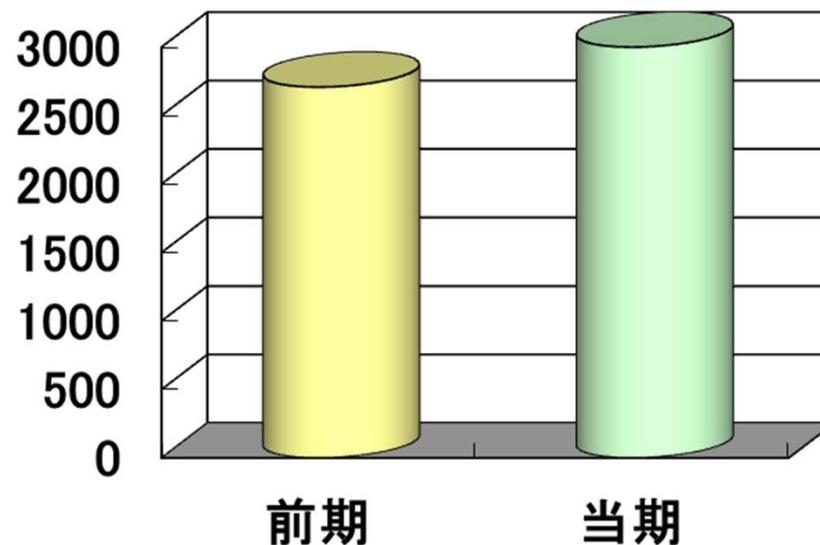
## 連結売上高 4,263億99百万円

(前期比7.8%増加)

億円



医療・医薬関連事業の好調



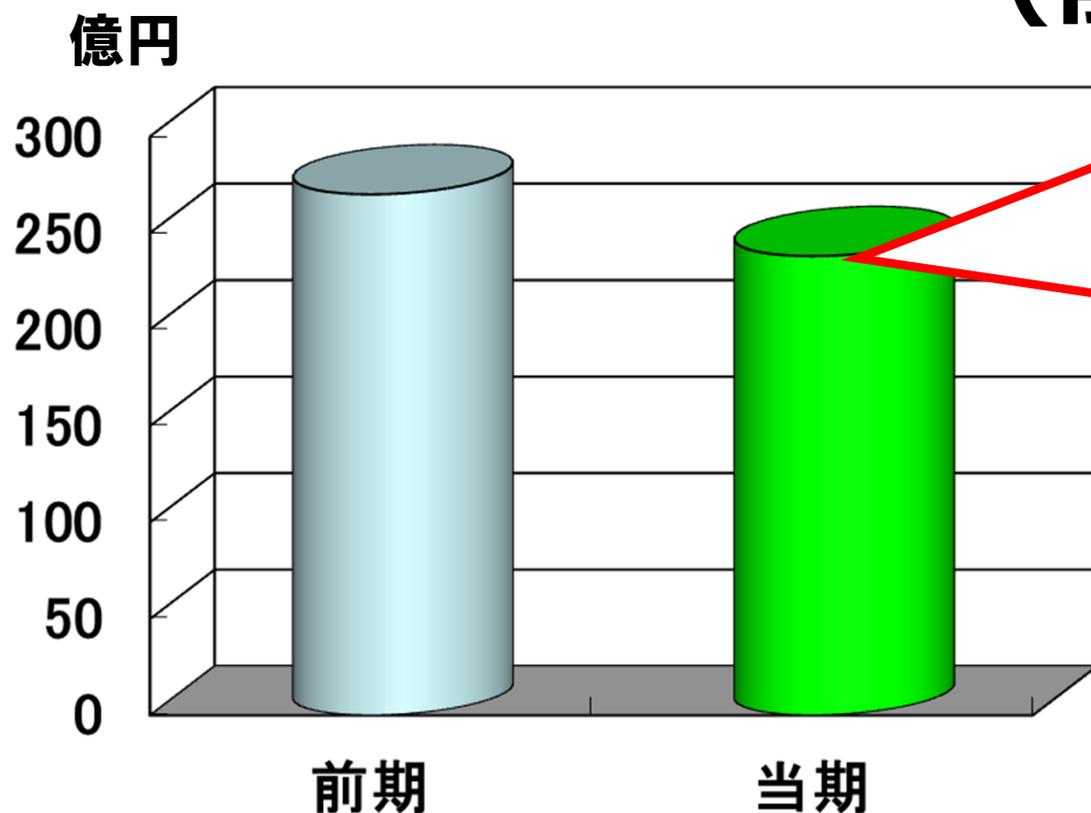
連結

単体

# 事業の経過および成果

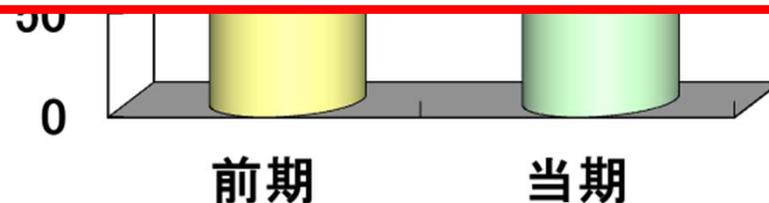
## 連結営業利益

238億27百万円  
(前期比12.0%減少)



連結

- ・ 薬価改定の影響
- ・ 営業統合に伴う在庫に含まれる内部利益の消去額増加
- ・ 再生医療等製品にかかる経費、研究開発費増加



単体

# セグメント別の概況

## ● 国内販売 医薬営業部門

抗アレルギー剤 ベポタスチンベシル酸塩の販促活動を強化

▶ 順調に売上が増加

医薬品卸との連携効果

経口・外用剤



調剤薬局を中心に伸長

注射剤



D P C病院を中心に伸長

## ● 国内販売 再生医療関連

脊髄損傷の治療に用いる再生医療等製品  
「ヒト（自己）骨髄由来間葉系幹細胞  
（販売名：ステミラック<sup>®</sup>注）」

- ▶ 2018年12月 条件及び期限付き承認取得
- ▶ 2019年2月 薬価基準収載

## ● 海外販売

世界各地での積極的な販売活動継続

透析関連製品



順調な売上の伸び

## 販売拡大を図る

# セグメント別の概況 | 医療関連事業

## ● 海外販売

### ■ 中南米

グアテマラ・エクアドルの自社透析センターが順調に稼働

エクアドルに透析センターを追加開設

▶ 地域に根ざした最適な治療環境・医療技術のトレーニングの場を提供すべく、自社透析センターの開設を進める

### ■ 中国

中国河南省鄭州市に新規販売拠点を開設

▶ 直販体制の強化も継続

# セグメント別の概況 | 医療関連事業

## ● 海外新工場

中国合肥



▶ ダイアライザ 2ラインで順調に稼働  
生産性向上により大きく利益改善

インド



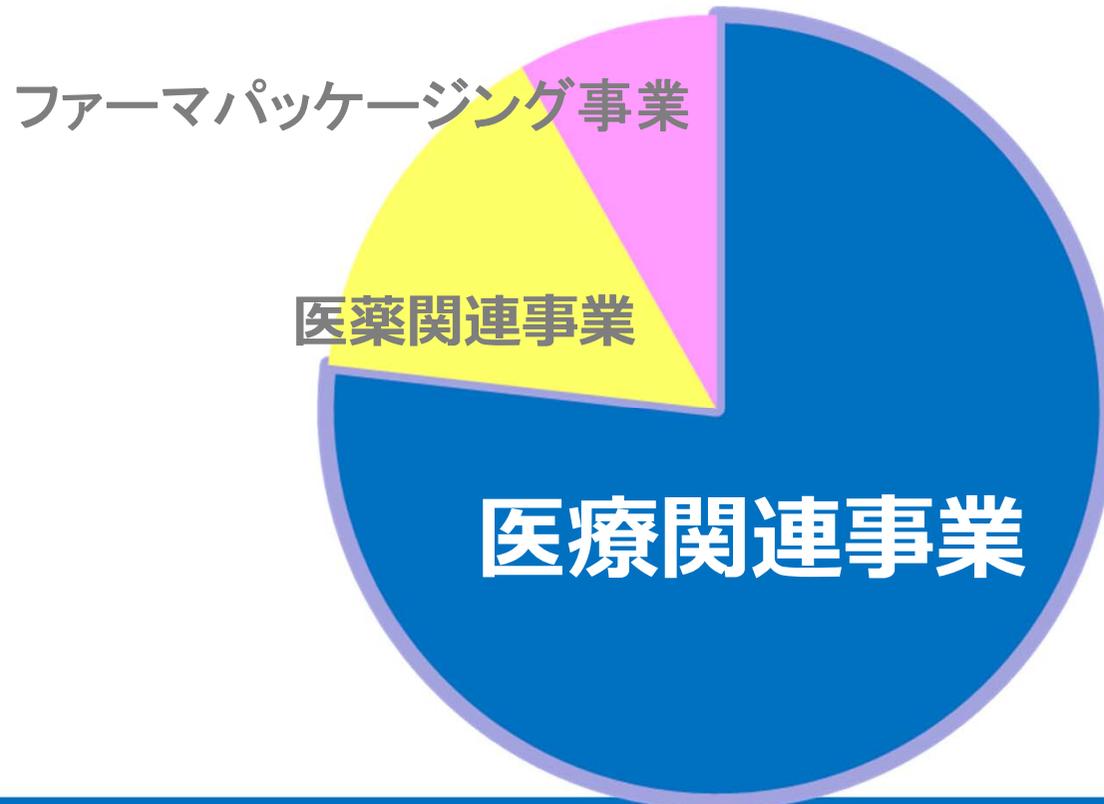
▶ 第2ライン：2019年から稼働開始  
第3ライン：導入を進める

引き続きダイアライザの生産体制増強

## 医療関連事業の売上高

3,273億59百万円

(前期比9.1%増加)



# セグメント別の概況 | 医薬関連事業

## 製造・開発受託

顧客企業の多様なニーズに的確に応える  
医薬品の製造受託および開発受託を推進

全ての剤形・各種高薬理活性製剤製造受託の提案、  
治験薬の製造、検査包装の受託営業に注力

医薬品包装容器や投与システムの使用、セット化  
包装提案など開発提案型営業も積極的に行う

## 医薬品製造部門

### 医薬品製造工場を2拠点取得

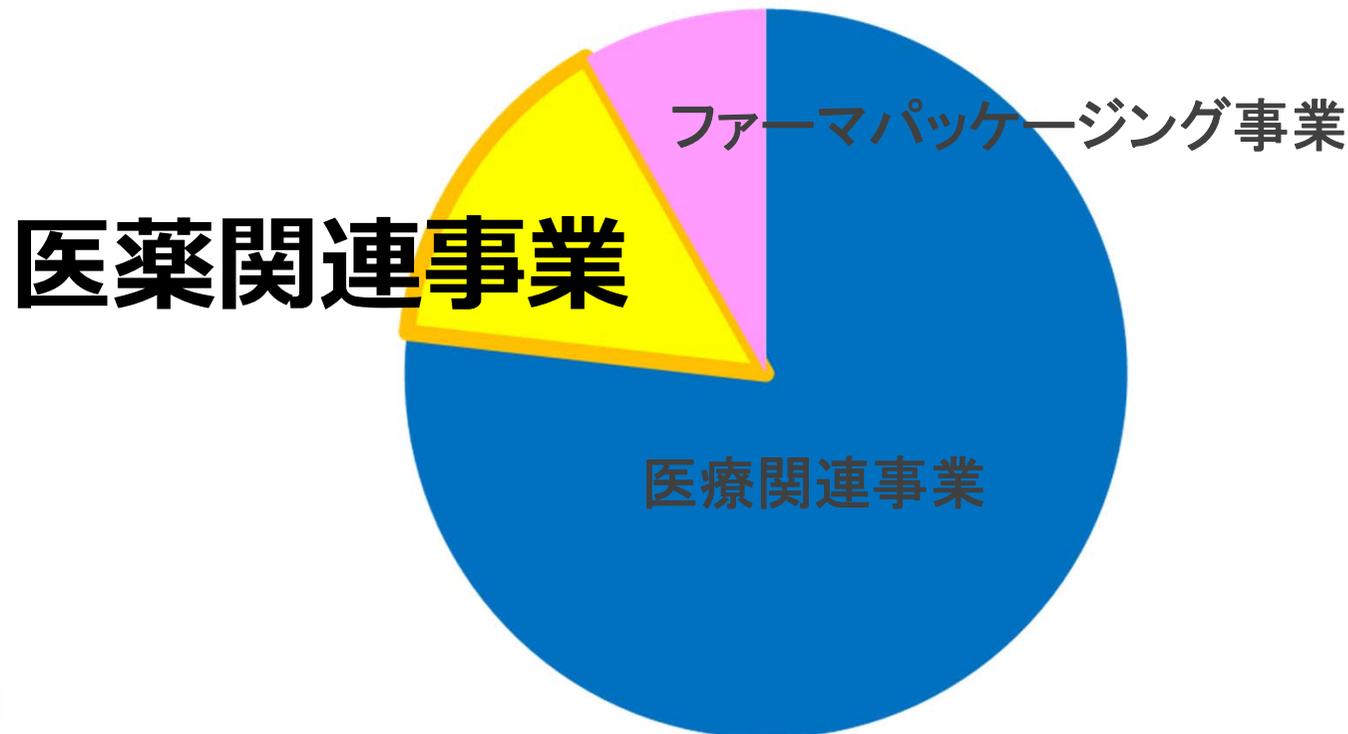


▶ 生産体制の強化に努める

## 医薬関連事業の売上高

634億82百万円

(前期比5.7%増加)



## 医療システム開発部・医療システム営業部を統合

一次容器から医薬品調製・投与デバイス等の  
医療機器までを扱う

ワンストップソリューションで医薬品の  
ライフサイクルマネジメントに貢献できる体制



## ● 海外販売



### ■ 中国

製薬会社の夏場の猛暑・原薬供給不足による生産調整の影響



伝統医薬市場の伸びにより内服液瓶が好調に推移



中国新基準アンプルの販売増加



### ■ ドイツ

大手製薬会社からのシリンジ受注が好調に推移



## ● 海外販売



- フランス  
生地管の需要が増加



- アメリカ  
技術営業の強化の結果、バイアル  
の売上が伸長



## ● 海外販売



### ■ ロシア

バイアル・アンプルの輸出が  
堅調に伸長 



### ■ インド

新加工工場から販売開始

## ● 国内販売

### ■ 魔法瓶用ガラスバルブ



▶ 加工メーカーの生産調整で販売に影響 ↓

### ■ 硝子生地管

▶ 安定した販売が売上増 ↑



### ■ 特殊針販売

▶ 海外需要増なども後押ししたことで  
増収増益 ↑

## ●びわこ工場

新設備導入を継続し、高収益製品のバイアル売上に貢献



▲びわこ工場

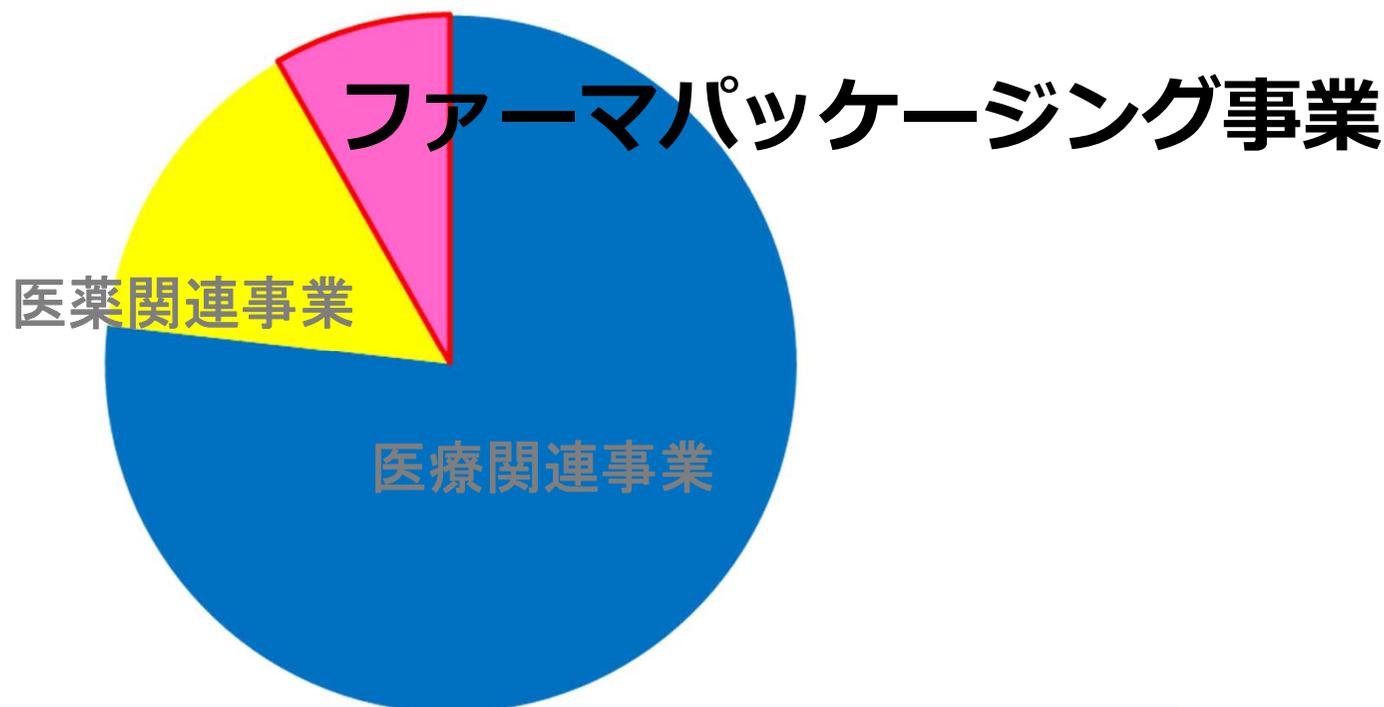
## ●商品開発

新たなお客様のニーズに応えた問題解決型  
商品開発に努める

# ファーマパッケージング事業の売上高

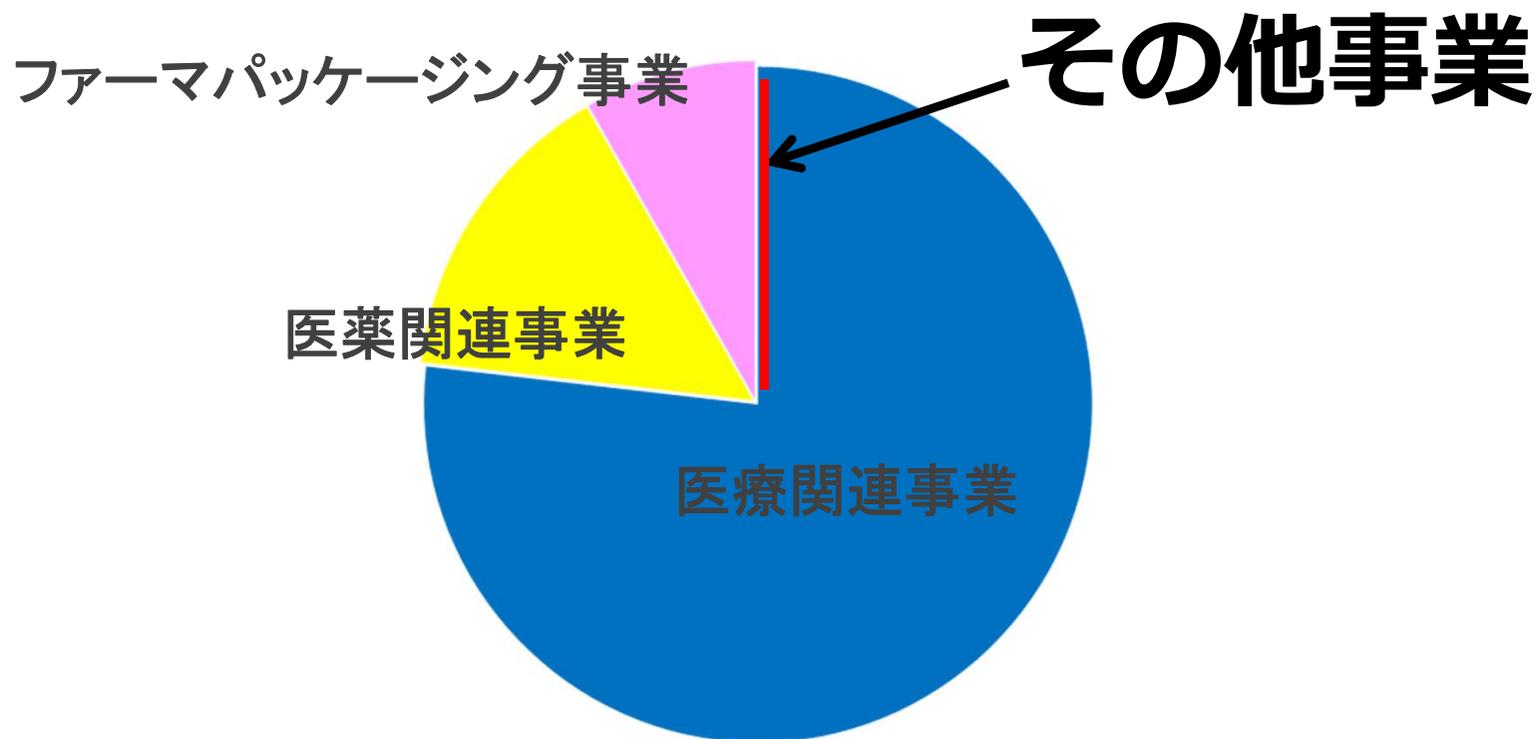
355億26百万円

(前期比1.0%増加)



## その他事業の売上高

# 31百万円



# 当期の設備投資

- ニプロ大館工場 . . . ダイアライザ製造設備
- びわこ工場 . . . シリンジ製造設備
- ニプロファーマ伊勢工場 . . . ハーフキット・バイアル製造設備
- グッドマン . . . 新工場
- ニプロインディアコーポレーション . . . ダイアライザ製造設備
- ニプロタイランドコーポレーション . . . AVF・PSV製造設備

**総額 562億76百万円**

# 当期中における資金調達

借入金<sup>の返済資金に充当</sup>

平成30年10月26日

第11回無担保社債

(社債間限定同順位特約付)

**100億円**

# 対処すべき課題

# 対処すべき課題

## 今後の世界経済

▶ 引き続き各国が自国優先に向かう流れは継続

## グローバル化の推進

ユーザー目線にたった新商品・新技術開発

技術革新によって社会に貢献する理念を堅持

「2020年度連結売上高5000億円目標達成」

- **そのほかの企業集団の現況に関する事項**
- **会社の株式に関する事項**
- **会社の新株予約権等に関する事項**
- **会社役員に関する事項**
- **会計監査人の状況**
- **業務の適正を確保するための体制  
および当該体制の運用状況の概要**

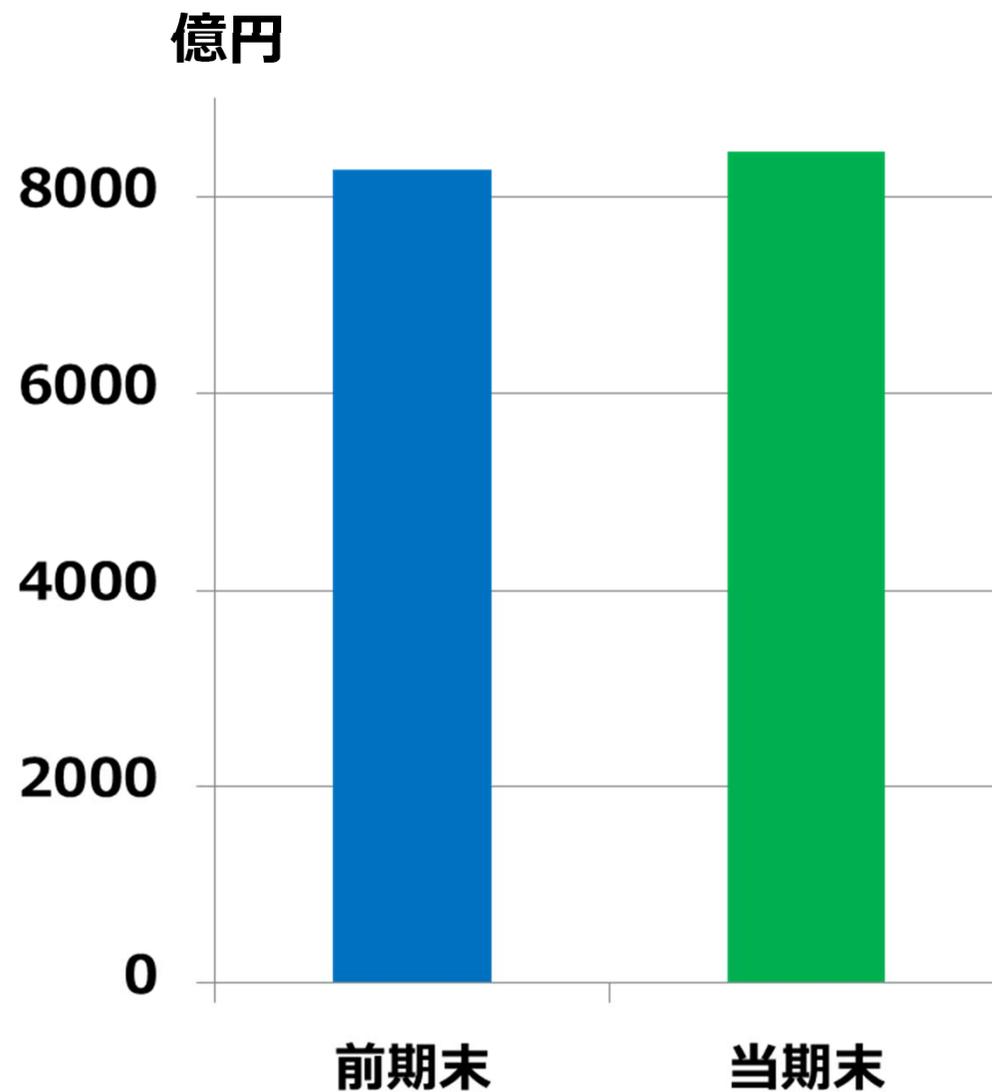
**ご説明は省略致します。**

# 資産合計

8,458億21百万円

前期末比

193億74百万円  
の増加



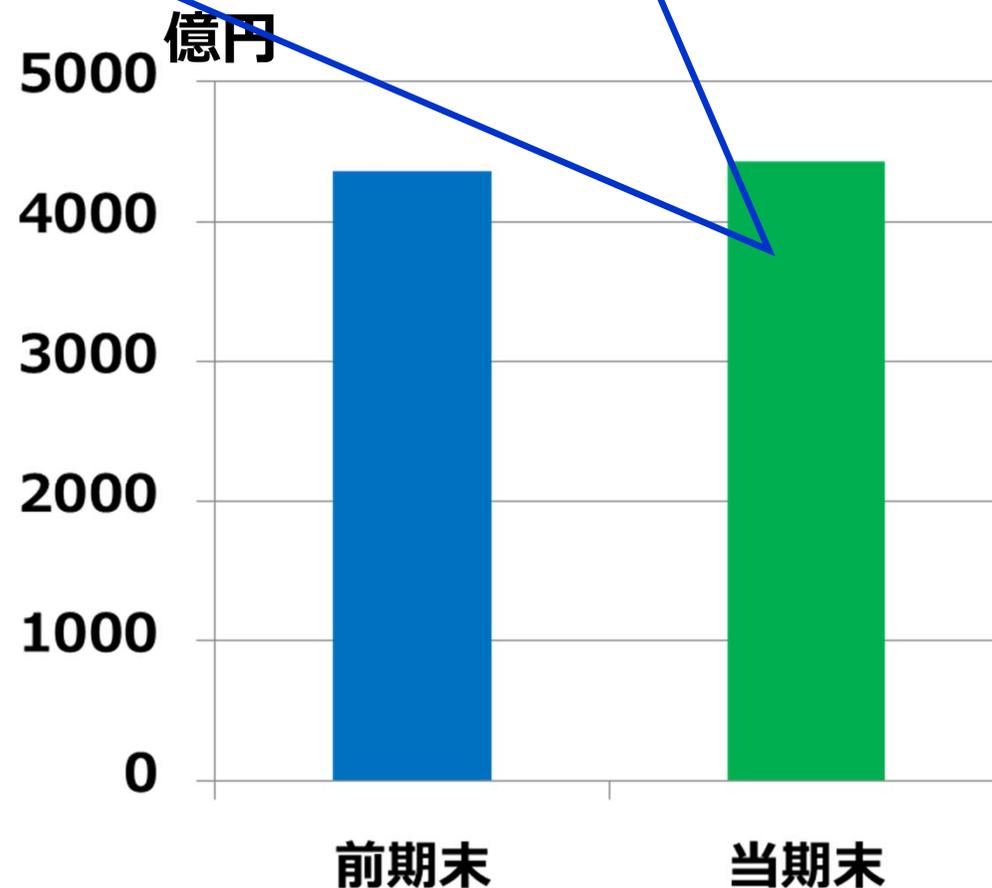
# 流動資産

受取手形及び売掛金：84億58百万円 

4,429億53百万円

前期末比

138億65百万円  
の増加



# 固定資産

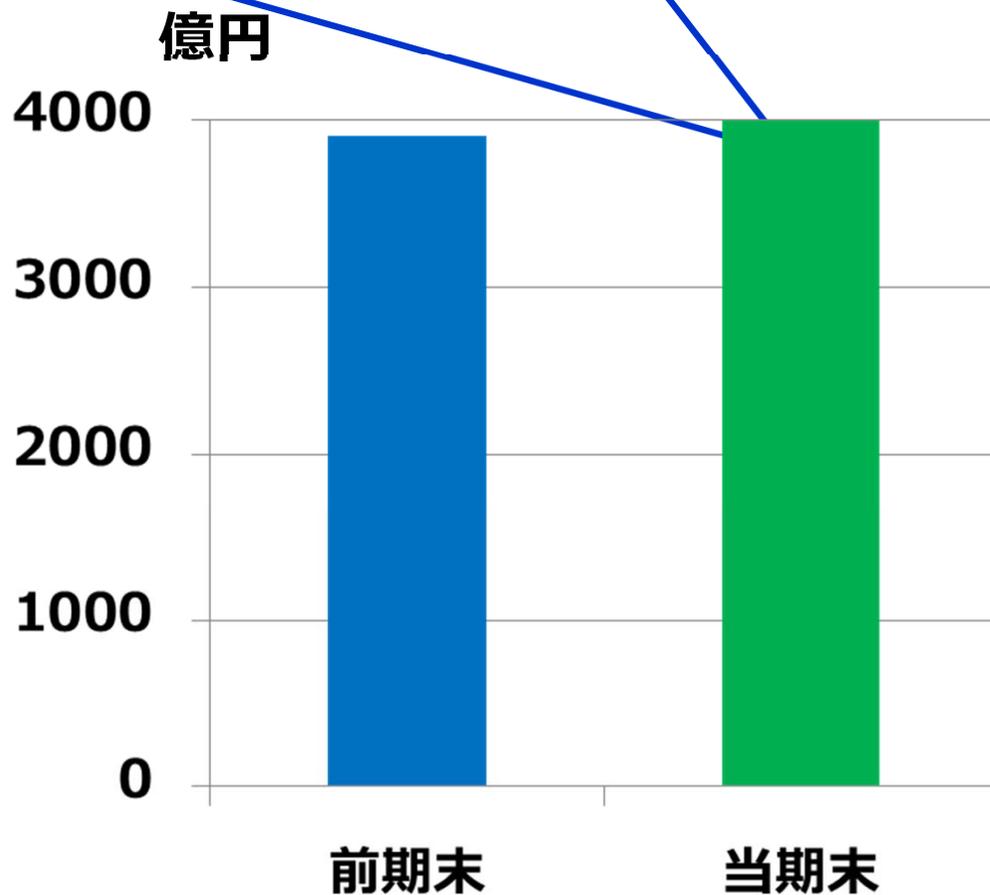
建物及び構築物：66億75百万円 

4,028億67百万円

前期末比

55億8百万円

の増加

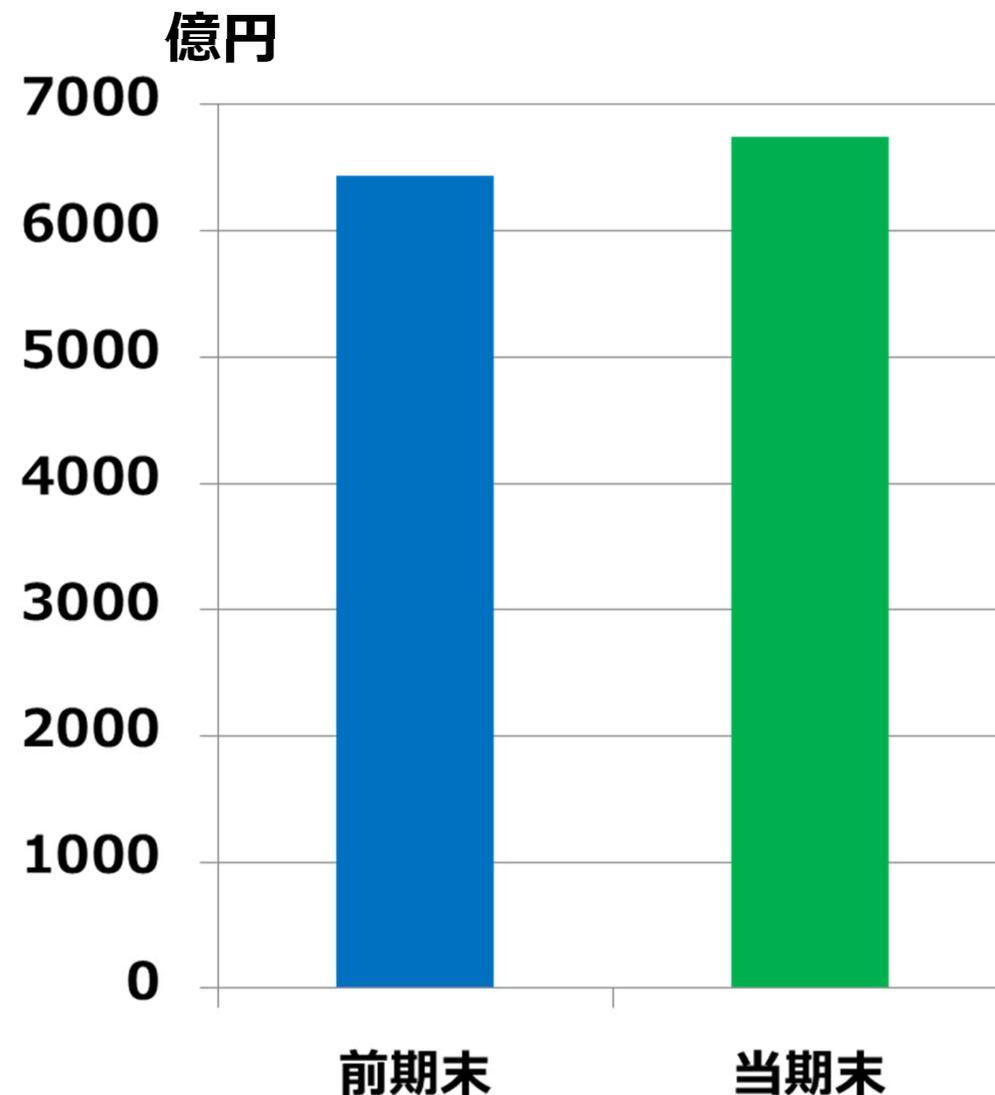


# 負債合計

6,739億90百万円

前期末比

310億29百万円  
の増加



# 流動負債

短期借入金：216億31百万円

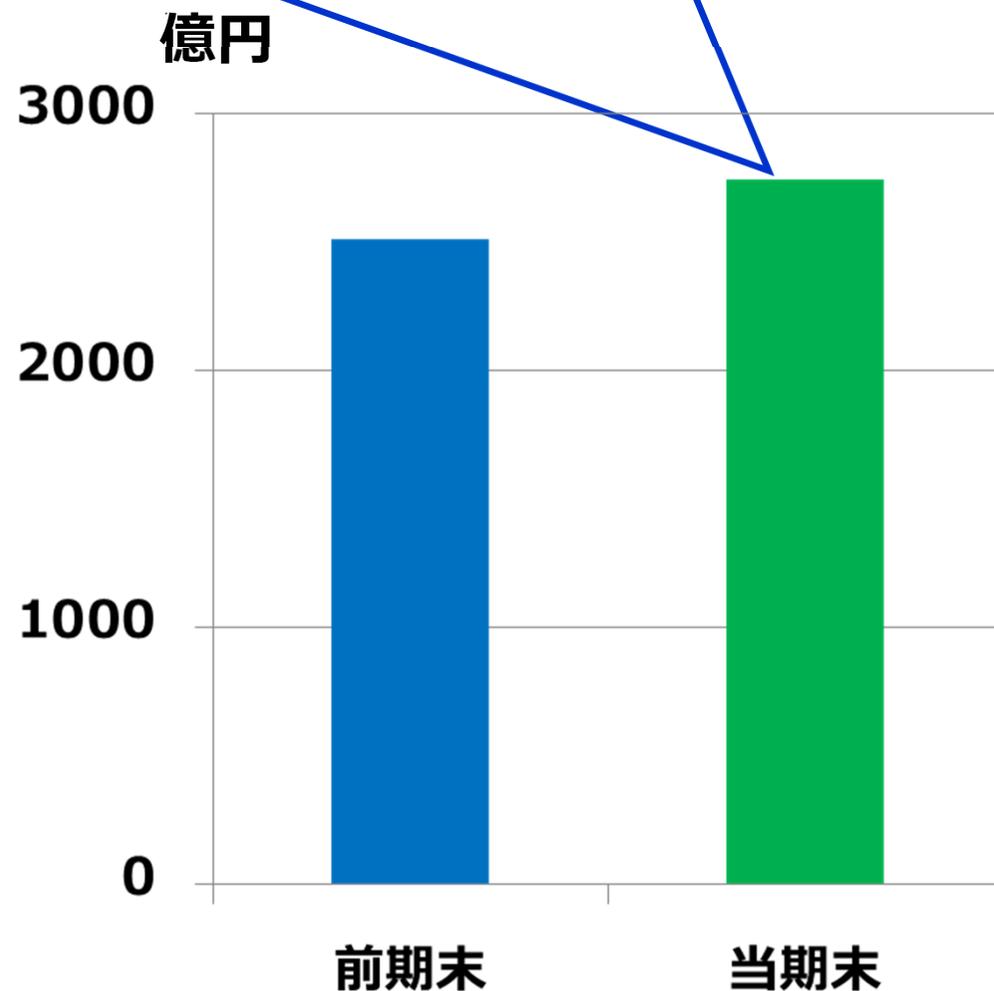


2,742億77百万円

前期末比

230億93百万円

の増加



# 固定負債

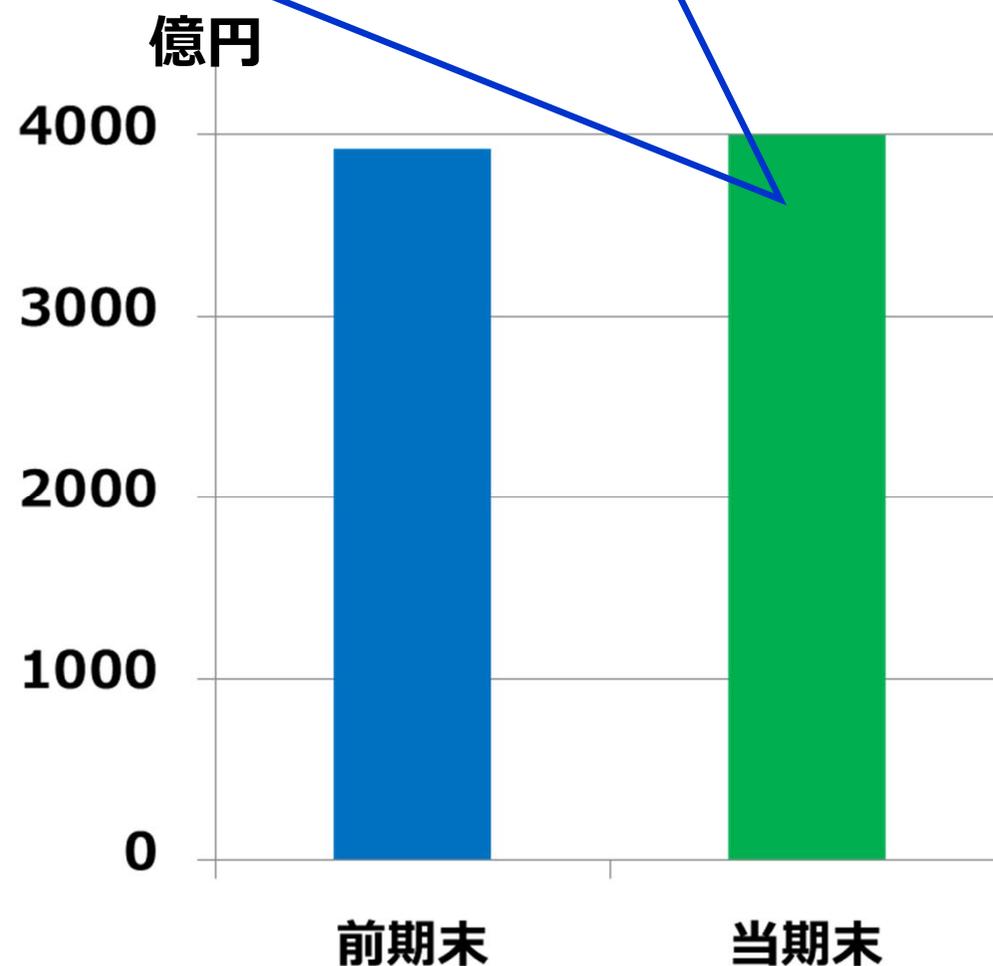
社債：64億円



3,997億12百万円

前期末比

79億36百万円  
の増加



# 純資産合計

株主資本：23億27百万円



その他の包括利益累計額：134億60百万円



1,718億30百万円

前期末比

116億55百万円  
の減少

